

第6回授業 テーマ：車ってどうなっているの？

実施日：11月17日(土) 実施場所：茨城県立白浜少年自然の家

受講生：33人 保護者：16人

講師：郡司 秀彦（水戸自動車大学校統括部長）

授業内容等

最初は、基礎知識として、自動車の仕組みやその歴史についてしっかり学びました。そのあとは屋外での実践。本物の車を利用してのタイヤの着脱体験を行いました。子ども大学生は、不安がりながらも、先生方の丁寧で安全な指導で、皆で協力して、着脱を行うことができました。

また、茨城スバル自動車の職員の方にも協力いただき、自動車の急ブレーキ体験も行いました。

当たり前のように走っている自動車の知識をより深めることができました。

授業風景

↓タイヤの着脱体験にチャレンジ！うまくできた！↓



学生の感想から

- ・車の歴史や車のことがよく知ることが出来ました。
- ・車の走っている所、タイヤの外し方が分かった。またやってほしい。
- ・自動車に乗って、色々なことを知ることが出来て良かった。
- ・車の歴史やタイヤの着脱など他にも車の最新技術を体験できてよかった。
- ・自動ブレーキの体験が楽しかったです。タイヤの付け替えもとても勉強になりました。
- ・とても高級な自動車に乗れてうれしかった。あと自動ブレーキがすごかった。
- ・普段普通に乘っている車にも色々な仕組みと歴史があった。
- ・実際にタイヤをはずしたり、楽しく学ぶことができた。
- ・タイヤ交換が将来に役立ちそう。車のアイサイトが自動ブレーキですごかった。
- ・車について色々分かりました。車を簡単に持ち上げられてびっくりしました。
- ・タイヤの着脱ができて楽しかった。タイヤがパンクしたらスペアのタイヤに交換する。
- ・車の歴史を学びながら、車の3要素「走る・曲がる・止まる」を実際に車を使って体験できて、車の興味が高まった。
- ・色々な機能やタイヤの取り外し方について知りました。家でタイヤの取り外し、手伝いたいです。
- ・タイヤをとってみたり車をいじったり、自動ブレーキ体験してみたりして、とても楽しかったです。